



MARUKO Weekly Report



2023-2024丸子RCテーマ

「ロータリーの活動の輪を 地域の力に」

RI会長/ゴードン・R・マッキナリー D2600ガバナー/折井正明
会長/田中利幸 副会長/小宮山陽一 幹事/小池功二 会報委員長/ 笹井寿美枝
第2826回例会 2023年7月13日 Vol. 61/No. 2
各委員長就任挨拶

【副会長挨拶 小宮山陽一副会長】



副会長と会計を兼任します小宮山陽一です。副会長の役職は会長不在の時、代理を務めることです。会計は、幹事がお金の方がしっかりしていますので心配ないと思っています。よろしくお祈りします。

【副幹事挨拶 佐藤恵太副幹事】



副幹事を仰せつかりました佐藤恵太です。小池幹事の足を引っ張らないよう手伝いが出来ればと思っています。宜しくお願いします。

【会員増強委員長挨拶 内堀会員増強委員長】



地区の増強委員も兼ねていますが、現在2600地区では1800名程の会員を2000名にしたいとのこと。長野だけで地区を維持したいとの話です。丸子クラブとしては、最後に退会者が出ましたので今年度40名出発です。当初予定は45名でしたが、会員を46名にはしたいと思っています。副委員長の佐藤さんと協力して会員増強に努めますので、皆さんも推薦したい方がいましたら是非ご協力をお願いします。

【親睦・家族・プログラム委員長

河野正美委員長】



プログラム委員長は今回2回目です。以前より進化したプログラムにしたいと思います。例会の基本は、イベント以外は会員卓話と外部卓話です。会員卓話は入会后未だ卓話を行っていない方をお願いしたい、外部卓話については人選していますが、何方話を聞きたお方がいましたらお知らせください。四つのテスト「好意と友情を深めるか」に添えるようなプログラムにしたいと思います。

【青少年育成基金・地区補助金事業委員長 齊藤加代美委員長】



青少年育成基金事業は継続しています。「児童クラブに図書を贈る」を行います。地区補助金事業は「古着でワクチン」東信第二グループ合同で行う事業です。4つのテスト4番目の「みんなのためになるかどうか」を踏まえ事業を行っていきたく思います。ご協力よろしくお願いします。

【米山記念奨学会委員長 宮本伸司委員長】



米山カウンセラーも兼ねています。アドナン・ムハンマドさんを2年間クラブとしては預かります。日本語もまだうまく話せませんし、食事の問題も色々ありますが、パキスタン出身ですから宗教上口にははいけない食べ物や毎日お祈りするなど難しいところもあると思います。徐々に日本に慣れていただき、日本の習慣や言葉もわかってもらえるようにしていきたいと思っています。色々あると思いますが、何かありましたら私にお知らせ頂きたいと思っています。2年間良い思い出を作って勉学に励んでもらいたいと思っています。皆さんのご協力も宜しくお願いします。

【青少年奉仕委員長 山浦智城委員長】



初めて仰せつかりましたので理解していないこともあります。奥寺前委員長からの要望も踏まえながら、地域の学生たちと何が出来るのか探りながら一年間行動をしていきたいと思っています。皆さんのお力をお借りしないといけない場合もたくさんあるかと思っています。どうぞその時はご協力のほど宜しくお願いいたします。



例 会 日 誌

*司 会 山浦智城さん
*S A A 佐藤重喜さん
*ロータリーソング それでこそロータリー

【会長挨拶 小宮山陽一副会長】



本日田中会長はズーム参加となりますので代わって副会長の私がお挨拶申し上げます。

昨日八十二銀行丸子支店のお客様の総会がありました。本部よりお越しになった常務が隣席という事もあり親しくお話しさせていただきました。

6月1日から長野銀行との経営統合という大きな変化もあり当然その話題になりました。「大きな組織同士なので色んなご苦労がありますね。何から手を付けるのですか？」とシンプルに直球の質問を投げたところ「とりあえず近い店舗同士の飲み会、懇親会から始めます」と言われました。

長野県の企業の要となるトップ企業同士なので「システム統合に向けての道筋」とか「支店エリア内のお客様情報の共有」とか「最新のDXを駆使して・・・」といお話かと思いました。意外とアナログで昭和的な根性論的な発想で驚くと同時に逆に何となく安心しました。令和の時代になってもやはり大切なことは人と人の繋がりや気持ちが大切という事だと思います。

丸子RCも田中会長体制が始まりました。今日から始まったズーム参加型ハイブリット例会など新しい事にも果敢にチャレンジする一方、今年一年飲み会等を大切にして風通しの良くメンバー一丸となり仲良くやっていきましょう。

【幹事報告 小池功二幹事】

☆今週の着信

- ・第2600地区より
2023-2024年度RLI参加の依頼
地区資金及び関係資金徴収の案内送付
- ・米山記念奨学会より
米山普通寄付納入の案内送付
- ・東信第二グループガバナー補佐より
ガバナー補佐事前訪問の案内送付
8月17日(木)
- ・上田西ロータリークラブより
クラブ計画書恵送

☆今週の配布物

月信7月号、ファイル

☆今週の配信

会報No.2825号

☆会報恵送

上田RC、上田西RC



【出席報告 出席委員会】

- ・会員数 40名 (内女性会員7名)
- ・出席免除者 13名
- ・本日の出席者15名 ZOOM参加者3名
(内出席免除者の出席6名)
- ・本日のラッキー賞 桜井光子さん



「ずいぶん久しぶりに参加しました。例会場も変わり自宅から近くなったので顔を出しました。ラッキー賞までいただきありがとうございました。」

【にこにこBOX報告 出席委員会】

「皆さん暑さに負けないように」宮本伸司さん
「鎌で指を切りました。最近ケガが多いです」
河野正美さん

「ハイブリット例会皆さん参加しましょう。」
小宮山陽一さん、小池功二さん、佐藤重喜さん
内堀敏高さん、服部正さん、桜井光子さん
佐藤恵太さん、齊藤加代美さん、山浦智城さん
河西満正さん 本日の喜投額 19,000円
今年度累計額 54,000円

【委員会報告】

「SAA代理 佐藤重喜さん」



ロータリーには四つのテストがあります
四つのテストとはロータリアンが生活や
仕事の場面で常に覚えておくべき4つの
問いです

政治や宗教に関係なくすべての人々の倫理的指針となるものです。

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 行為と友情を深めるか
4. みんなのためになるか

是非例会の時皆さんで声に出して読んでほしいと思います。

「小池功二幹事より」



先日お願いしました「古着でワクチン」
事業の古着回収ですが、色々御座いま
しょうが是非ご協力お願いいたします。
締切は、7月20日です。

The Four-Way Test (四つのテスト)

「事業を繁栄に導くための四通りの基準」

四つのテストはシカゴのロータリアンが1932年倒産寸前の会社を再建する際モラル向上の方法として創案したもの。非常に効果的な方法であったためRIがこれを職業奉仕にふさわしい短い職業倫理訓として認めた。

四つのテストは、1つずつクリアするのではなく4つ纏めたものを一つの基準としてそのすべてのものをクリアしなければならないとしTests(複数形)ではないTest(単数形)で表しているのです。